

平成23年度 関西大学年史資料展示室企画展

目をはなすな

—久井忠雄没後—

20年記念展—

手をはなせ

2011年4月1日(金) 開館

【開館時間】 午前10時～午後4時

【場 所】 関西大学千里山キャンパス 簡文館1階

【休館日】 日曜・祝日・大学が定めた休日

【入館料】 無 料

関西大学年史編纂室

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

【TEL】06-6368-1062(直通)

【URL】<http://www.kansai-u.ac.jp/nenshi/>





平成23年度 関西大学年史資料展示室企画展

目をはなすな 手をはなせ

—久井忠雄没後20年記念展—

久井忠雄（1905-1991）は、関西甲種商業学校から関西大学法文学部に進み、在学中に高等文官試験の司法科試験と行政科試験のいずれにも合格した人物です。大学卒業後は内務省官僚として活躍しましたが、昭和27年（1952）、学校法人関西大学の評議員に選出されると同時に専務理事に就任。平成3年（1991）に現役の理事長として他界するまで、関西大学の舵取りに全力を傾けました。

積極経営を推進した久井忠雄は、学内の施設充実に努めるほか、将来を見越した工学部や社会学部の設置、高槻キャンパス校地の取得など、学校法人のトップとして関西大学発展の礎を築きました。また、創立100周年記念事業でも総括責任者として陣頭指揮をとりました。

一方、流行している事柄やことばなどを織り交ぜたスピーチは聴衆に深い感銘を与え、特に親子関係のあり方については、家庭こそがその礎という考えに基づき「目をはなすな 手をはなせ」という言葉で端的に表わしました。

今年は久井忠雄が亡くなってちょうど20年になります。この企画展が久井忠雄の本学への貢献や人物像を偲ぶ機会となれば幸いです。

1 幼少のころ（祖母と姉といっしょに）

2 関西甲種商業学校時代の久井忠雄

3 関西大学時代の久井忠雄

4 警視庁警衛課長時代、乗馬姿の久井忠雄

5 アメリカ大学行政視察に出発する久井忠雄

6 第1学舎小人数教室棟地鎮祭で鉄入れをする久井忠雄

7 勲二等旭日重光章を受けた久井忠雄

8 高槻校地造成工事で挨拶する久井忠雄

関西大学年史編纂室

〒564-8680
大阪府吹田市山手町3-3-35
関西大学千里山キャンパス 簡文館内
TEL：06-6368-1062（直通）
URL：http://www.kansai-u.ac.jp/nenshi/

■ ACCESS ■

阪急千里線「関大前」駅下車
徒歩10分
※お車でのご来場はご遠慮ください。

